

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	平成26年7月10日
【四半期会計期間】	第48期第3四半期（自平成26年3月1日至平成26年5月31日）
【会社名】	旭化学工業株式会社
【英訳名】	ASAHI KAGAKU KOGYO CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 杉浦 武
【本店の所在の場所】	愛知県碧南市港南町二丁目8番地14 （同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は下記「最寄りの連絡場所」で行っております。）
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	愛知県安城市城ヶ入町広見133番地3
【電話番号】	（0566）92-4181（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 奥村 哲男
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第47期 第3四半期連結 累計期間	第48期 第3四半期連結 累計期間	第47期
会計期間	自平成24年9月1日 至平成25年5月31日	自平成25年9月1日 至平成26年5月31日	自平成24年9月1日 至平成25年8月31日
売上高(千円)	4,976,364	5,126,278	6,864,182
経常利益(千円)	142,859	44,384	188,846
四半期(当期)純利益(千円)	91,436	11,913	100,926
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	674,947	116,542	796,705
純資産額(千円)	5,271,377	5,484,134	5,393,135
総資産額(千円)	6,269,167	6,516,412	6,374,770
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	25.06	3.26	27.66
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	84.08	84.16	84.60

回次	第47期 第3四半期連結 会計期間	第48期 第3四半期連結 会計期間
会計期間	自平成25年3月1日 至平成25年5月31日	自平成26年3月1日 至平成26年5月31日
1株当たり四半期純利益金額又は 1株当たり四半期純損失金額 ()(円)	9.28	1.41

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

（1）業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀の金融緩和策により為替が円安傾向となり、株価の上昇により一定の回復の兆しがみられました。しかし、円安による原材料価格の上昇、電気料金の値上げ及び消費税による影響等、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高51億26百万円（前年同四半期比3.0%増）、経常利益44百万円（同68.9%減）、四半期純利益11百万円（同87.0%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

日本

国内は、主取引先であります電動工具業界からの受注が減少し、売上高は23億98百万円（前年同四半期比1.5%減）、営業損失は3百万円（前年同四半期は営業損失4百万円）となりました。

中国

中国は、為替が円安になった影響により、売上高は27億73百万円（同5.1%増）となりましたが、材料費や人件費の上昇により、営業利益は59百万円（同57.1%減）となりました。

タイ

タイは、受注が増加し、売上高は49百万円（同160.9%増）となりましたが、稼働率が予想を下回り営業損失は95百万円（前年同四半期は営業損失67百万円）となりました。

（2）財政状態の分析

資産合計は、前連結会計年度末と比べ1億41百万円増加し65億16百万円（前連結会計年度末比2.2%増）となりました。これは主に現金及び預金が1億52百万円増加したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比べ50百万円増加し10億32百万円（同5.2%増）となりました。これは主に買掛金が14百万円、賞与引当金が9百万円及びその他流動負債が40百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産の合計は前連結会計年度末と比べ90百万円増加し54億84百万円（同1.7%増）となりました。これは主に為替換算調整勘定が1億7百万円増加したことによるものであります。

（3）事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

（4）研究開発活動

当第3四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は3百万円であります。なお、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	12,720,000
計	12,720,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末現在発行数(株) (平成26年5月31日)	提出日現在発行数(株) (平成26年7月10日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	3,896,000	3,896,000	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	3,896,000	3,896,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成26年3月1日～ 平成26年5月31日	-	3,896,000	-	671,787	-	717,689

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成26年2月28日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成26年5月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 246,900	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 3,647,800	36,478	-
単元未満株式	普通株式 1,300	-	-
発行済株式総数	3,896,000	-	-
総株主の議決権	-	36,478	-

【自己株式等】

平成26年5月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
旭化学工業(株)	愛知県碧南市港南町二丁目8番地14	246,900	-	246,900	6.34
計	-	246,900	-	246,900	6.34

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成26年3月1日から平成26年5月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年9月1日から平成26年5月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、太陽A S G有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,910,893	2,063,690
受取手形及び売掛金	934,190	807,318
商品及び製品	175,970	209,867
仕掛品	83,817	99,781
原材料及び貯蔵品	117,960	159,012
繰延税金資産	11,649	17,987
その他	108,201	129,555
貸倒引当金	490	1,890
流動資産合計	3,342,192	3,485,323
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,135,413	1,099,389
機械装置及び運搬具(純額)	736,313	752,394
土地	950,365	951,816
その他(純額)	28,151	52,223
有形固定資産合計	2,850,243	2,855,823
無形固定資産	12,328	10,756
投資その他の資産		
投資有価証券	143,160	135,343
その他	35,474	37,794
貸倒引当金	8,630	8,630
投資その他の資産合計	170,005	164,508
固定資産合計	3,032,577	3,031,088
資産合計	6,374,770	6,516,412
負債の部		
流動負債		
買掛金	706,938	721,104
未払法人税等	35,648	22,181
賞与引当金	17,902	27,818
役員賞与引当金	5,698	4,050
その他	140,285	180,904
流動負債合計	906,472	956,059
固定負債		
繰延税金負債	33,549	32,651
役員退職慰労引当金	38,766	41,381
その他	2,845	2,183
固定負債合計	75,161	76,217
負債合計	981,634	1,032,277

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	671,787	671,787
資本剰余金	729,938	729,938
利益剰余金	3,692,461	3,678,831
自己株式	132,927	132,927
株主資本合計	4,961,259	4,947,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58,172	55,127
為替換算調整勘定	373,703	481,376
その他の包括利益累計額合計	431,876	536,504
純資産合計	5,393,135	5,484,134
負債純資産合計	6,374,770	6,516,412

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
売上高	4,976,364	5,126,278
売上原価	4,456,569	4,704,161
売上総利益	519,795	422,117
販売費及び一般管理費	406,153	404,075
営業利益	113,641	18,041
営業外収益		
受取利息	21,666	22,577
受取配当金	522	495
為替差益	4,275	-
その他	2,887	4,190
営業外収益合計	29,351	27,262
営業外費用		
支払利息	133	166
為替差損	-	753
営業外費用合計	133	919
経常利益	142,859	44,384
特別利益		
固定資産売却益	-	621
投資有価証券売却益	16,112	14,151
特別利益合計	16,112	14,772
特別損失		
固定資産売却損	340	1,638
固定資産除却損	0	158
就業補償金	1,712	-
特別損失合計	2,053	1,796
税金等調整前四半期純利益	156,919	57,360
法人税、住民税及び事業税	68,430	51,638
法人税等調整額	2,947	6,191
法人税等合計	65,483	45,446
少数株主損益調整前四半期純利益	91,436	11,913
四半期純利益	91,436	11,913

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	91,436	11,913
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44,173	3,044
為替換算調整勘定	539,338	107,673
その他の包括利益合計	583,511	104,628
四半期包括利益	674,947	116,542
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	674,947	116,542
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年5月31日)
減価償却費	161,879千円	184,194千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年9月1日 至 平成25年5月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年11月27日 定時株主総会	普通株式	40,139	11.00	平成24年8月31日	平成24年11月28日	利益剰余金
平成25年4月9日 取締役会	普通株式	14,596	4.00	平成25年2月28日	平成25年5月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の
末日後となるもの
該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年9月1日 至 平成26年5月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年11月26日 定時株主総会	普通株式	14,596	4.00	平成25年8月31日	平成25年11月27日	利益剰余金
平成26年4月8日 取締役会	普通株式	10,947	3.00	平成26年2月28日	平成26年5月26日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の
末日後となるもの
該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日 本	中 国	タ イ	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	2,433,870	2,526,813	15,680	4,976,364	-	4,976,364
セグメント間の内部売上高 又は振替高	79	111,096	3,115	114,291	114,291	-
計	2,433,950	2,637,909	18,796	5,090,656	114,291	4,976,364
セグメント利益又は損失 ()	4,071	139,391	67,159	68,160	45,481	113,641

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日 本	中 国	タ イ	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	2,398,272	2,681,534	46,471	5,126,278	-	5,126,278
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	92,213	2,565	94,778	94,778	-
計	2,398,272	2,773,747	49,037	5,221,057	94,778	5,126,278
セグメント利益又は損失 ()	3,308	59,865	95,786	39,229	57,271	18,041

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
1株当たり四半期純利益金額	25円06銭	3円26銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	91,436	11,913
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	91,436	11,913
普通株式の期中平均株式数(千株)	3,649	3,649

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

平成26年4月8日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

- (イ) 中間配当による配当金の総額 10,947千円
- (ロ) 1株当たりの金額 3円00銭
- (ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日 平成26年5月26日

(注) 平成26年2月28日の最終の株主名簿に記載または記録された株主もしくは登録株式質権者に対し支払を行います。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年7月9日

旭化学工業株式会社

取締役会 御中

太陽A S G有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 佐野 正人 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 岡田 昌也 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている旭化学工業株式会社の平成25年9月1日から平成26年8月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成26年3月1日から平成26年5月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年9月1日から平成26年5月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、旭化学工業株式会社及び連結子会社の平成26年5月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれておりません。